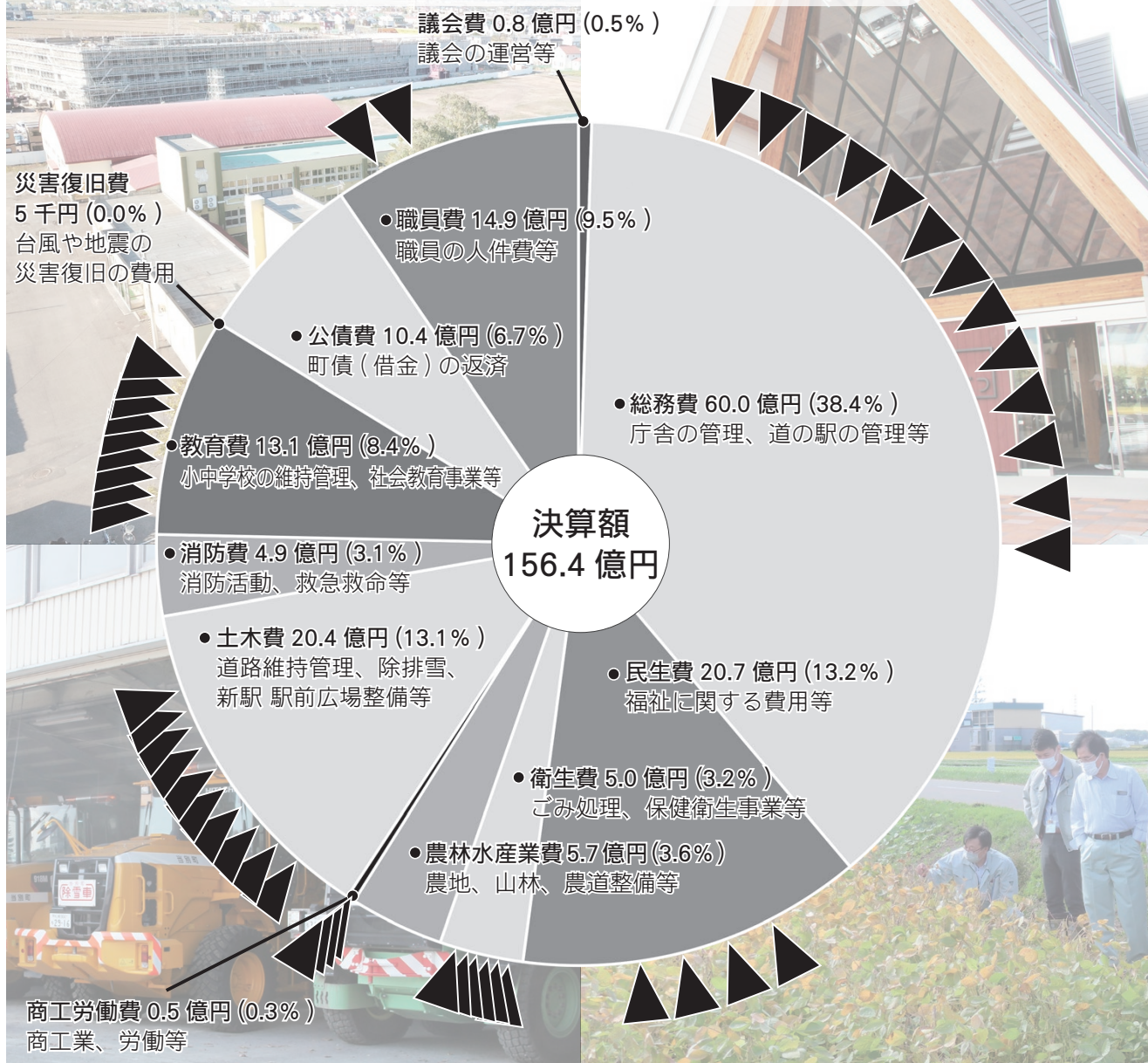


私たちは、ここに注目しました！

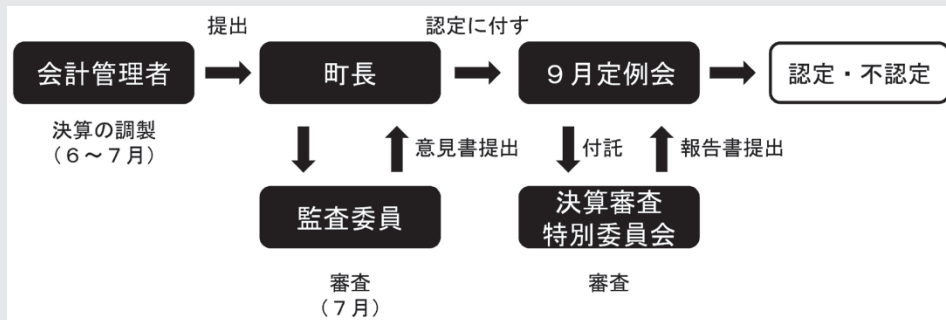
令和2年度 各会計決算審査

一般会計歳出 ※一般的な行政にかかる経費の支出

▶ … 決算審査で各委員が質問したところ



決算の流れ



決算審査特別委員会
インターネット動画配信



議会だよりに掲載していない
質疑の様子が見られます。

公共交通の維持・発展

総務費

ふれあいバスの安定運営は

地域公共交通活性化協議会負担金 2,466 万円

問

地域公共交通活性化協議会^{※1}の積立金の状況は。公共交通は、現在の状態で何年くらい安定運営が見込めるのか。

答

この2カ年、積立金を崩して経費に充てるよう

な状況ではなかったが、コロナ禍の収入減、運行経費の増加、国補助金の減が見込まれ、今後は崩す可能性が出てくる。それに伴い、この協議会への事業者負担金を増額する検討も必要になってくると考えている。

総務費

札沼線代替バスのルート

月形当別線バス運行事業 2,063 万円

問

札沼線代替バスのルートについて、金沢と中小屋地区から、275号線の内側を通っている旧道を中小屋の入り口まで通れないのかというような要望が出ていた。昨年度の協議検討等の状況は。

答

要望が出ていることは承知しているが、国道だけでなく町道の整備も必要。整備には多額の費用が伴うため、要望については、町道の整備と併せ、財政状況を踏まえて引き続き検討していく。

通信インフラの整備

総務費

高速回線の整備へ向けて

高度無線環境整備事業 3,721 万円

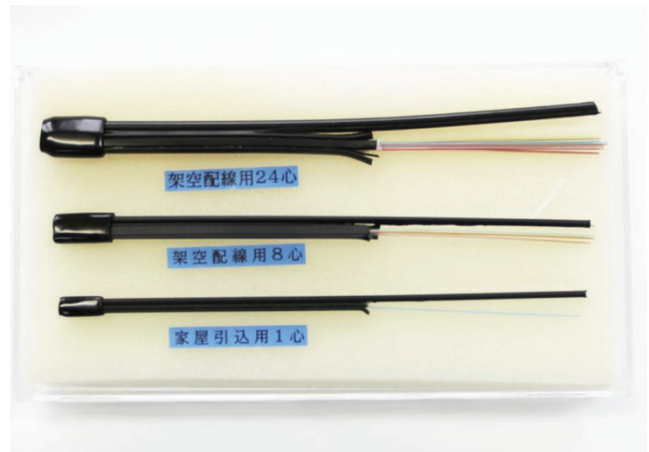
問

高度無線環境整備事業について、決算額3,721万2,000円とのことだが、この委託業務内容の詳細は。

答

高度無線を施工するための設計業務であり、内

容としては、NTTの局舎から各家庭などへ、光ファイバー^{※2}を張り巡らせるために必要な管路設備や電柱の状況などを調査しながら、どれくらいの光ファイバー線を張るべきか設計したというものである。



光ファイバー線のサンプル

心身の健康へ向けて

衛生費

日本脳炎ワクチン

各種予防接種事業 1,598 万円

問

予防接種事業について、日本脳炎のワクチン接種人数が、昨年より約200人少なくなっている。ワクチンが不足している話も聞かすが、当別町の現状は。

答

ワクチン製造会社2社のうち1社が製造を中止し、流通が少なくなっている状況。町では1回目の接種となる3歳児を優先接種として周知しており、希望者全員が接種できている。

衛生費

救急安心センター相談傾向

救急安心センター事業 116 万円

問

救急安心センターさっぽろへ相談390件、119番転送43件とあるが、この中で町として重視しなければならないことなど、センターからの報告を基に調査検討していることはあるか。

答

昨年、コロナで休日当番医を中止したことがあり、町内医療機関を受診できなかったことも相談件数に反映されたと考えている。現在は医療機関等と休日当番医の運営について協議している。

※1 当別町地域公共交通活性化協議会…町民生活に必要な地域公共交通の確保や利便性増進のため、地域公共交通活性化再生法と道路運送法に基づき、地域の实情に即した公共交通の実現に向けて協議を行う組織

※2 光ファイバー…光の物理的な性質を利用して信号を伝えるケーブル

新型コロナの影響続々と…

職員費

職員の時間外勤務の実態

職員手当等 4億 2,680万円

問

働き方改革などいろいろと言われているが、前年度と比べて職員の時間外勤務手当が減額となっている。具体的にどのように改善したのか。

答

コロナで業務が増えた部署もあるが、全体としては経常的なイベントがなくなったことや、時間外縮減の取り組みの継続により減額されたと考える。平常時に戻った時には改めて検証していく。



ふれあい倉庫

商工労働費

企業誘致にもコロナの影響

企業立地促進事業補助金 50万円

問

企業誘致に関して、コロナの影響によりセミナーや訪問などが行えていなかったと思うが、昨年好感触だった2社とは、電話やメール等での連絡は取り合っていたのか。

答

昨年度はコロナの影響により企業を訪問できなかったが、電話等でやり取りはしている。ただ、企業もコロナの影響があることから、移転についてまでは考えが及んでいないという結果だった。

商工労働費

ふれあい倉庫利用者数

商工振興費 3,812万円

問

当別ふれあい倉庫について、コロナの影響をいろいろと受けているかと思うが、野菜などを販売しているコーナーの来客数やふれあいホールの利用者数は、前年と比べてどうだったのか。

答

入場者数については49,102人、前年比で約1万人の減、ふれあいホール利用者は40,239人、前年比約6,000人の減となっており、どちらもコロナの影響が大きいと捉えている。

町内の大規模盛土調査 大雪対策

過去の大地震では、谷や沢を埋めた盛土が地滑りを起こし、崖崩れや土砂崩れの被害が多く発生しました。それを受けて、大規模盛土造成地の有無、それらの安全性の確認を行い、危険性が高い箇所の工事など予防対策を進めることが重要とされており、当別町においても調査を実施しました。

土木費

町内の大規模盛土造成地

大規模盛土造成地調査事業 206万円

問

大規模盛土造成地に該当する町内11か所の土地について、変動予測調査を行い、必要に応じて対策工事を施すとのことだが、結果として工事を施すような土地はあったのか。

答

大規模盛土造成地として町内で11か所が抽出されているが、今回の調査では盛土の地滑り等を示唆する変状が見られるなど、そういう緊急を要する箇所はなかった。

土木費

大雪時は災害対策本部を

町道除排雪事業 6億 6,712万円

問

2月の大雪は、3つの国道が通行止めとなる大変な状況となったが、町は災害対策本部を立ち上げなかったと聞く。この問題についての今後の改善策は。

答

冬季雪害対策マニュアルの下、危機対策部門、除雪対策部門、国、道、消防、警察、気象台が連携して対策している。災害対策本部は、その効果も検証し、内部マニュアルの改善を図っている。



昨シーズンの大雪の様子

子育て・教育環境の充実へ

次のページは

常任委員会審議

補正予算などの説明と質疑が行われました。

土木費

ココット COCOTTO の入居条件

子育て世帯向け公営住宅整備事業 7,006 万円

問

中学生以下がいる世帯が優先のため、お金のかかる高校進学時に更新できないことが想定される。それで申し込みにも二の足を踏む人もいと懸念しているが、中学生と高校生で分けた経緯は。

答

一定の小さな子どもがいる世帯へという意味で中学生以下から始めたが、今後の運用の中で、見直しも含めて、声を聞きながら進めていきたい。

教育費

古文書のネット公開は

歴史研究専門員報酬 225 万円

問

古文書等の公開については、公開の段階で個人情報など注意を要する点もあると思うが、オンライン上で写真が見られたり、資料検索できたりなど、そういう方法は実施しているのか。

答

紙資料は 9,000 点を超え、職員総動員で整理している状況。データ公開も、写真だけでなく付随する情報も含むと膨大な作業量になるので、今後の利用状況を見て公開方法は検討する。

介護難民が出ないように



総合保健福祉センターゆとり

介護サービス

介護サービス事業の赤字は

デイサービス事業・ホームヘルプサービス事業

問

介護サービス事業特別会計について、実質収支が令和 2 年度 1,283 万円が赤字となっているが主な要因は何か。

答

デイサービス、ホームヘルプサービスともに

コロナとは関係なく、ここ数年利用者増加が見込めていないことが大きな要因。また、利用者の要介護度によっても収入が増減することなどの状況により、最終的な赤字額となっている。

介護サービス

介護サービスの将来は

デイサービス事業・ホームヘルプサービス事業

問

町にはサービスを提供し続ける責務もあるが、赤字が続くようであれば、事業を継続して良いのかという問題も出てくる。介護サービス事業は今の体制で続けていく考えなのか。

答

町民が介護難民にならないことが大前提だが、赤字が続くのも当然良い状況ではない。2つのサービスは、令和 5 年度までの契約期間の中で、今後の方向を定めていかななくてはならない。

【その他の主な質問項目】

防災マップのホームページへの掲載、ふるさと納税ポータルサイト利用割合、防災用ミルクの備蓄と更新、妊娠・子育て臨時給付金の効果、保育士等就労支援事業、新庁舎整備に係る基本構想、とうべつ学園の校歌や校章の製作業務、図書館の運営 など

『適正な決算と認定』 決算審査特別委員会報告



令和 2 年度各会計決算審査特別委員会
西村委員長（写真左）・鈴木副委員長（写真右）

起草委員会

委員長 山崎 公 司
委員 古谷 陽 一
委員 秋場 信 一
委員 佐々木 常 子

決算委員会の審査結果報告文書を作成する委員会

8/11に総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会を開催し、令和3年度補正予算などについて説明があり、それに対して質疑が行われました。

進む新型コロナワクチン接種

産業厚生

ワクチンパスポートとは

問

ワクチンパスポートの受け付けが7月26日から始まったとのことだが、たった5件しか申請がない。ワクチンを2回接種した方は50.7%もいるが、申請が5件の理由は何かあるのか。

答

ワクチンパスポートは、海外渡航の際に隔離免除目的で発行される証明書。対象は現在12カ国しかなく、その国でなければ免除はされないため、実用化はまだ先と考えている。

※海外渡航用の新型コロナワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）は、11月19日現在、76の国と地域に対象が広がっています。詳細は外務省のホームページをご確認ください。

産業厚生

ワクチンの接種率と供給

問

12歳以上の町民全員が接種することは考えにくいですが、町として、全町民の接種率はどれくらいを見込んでいるのか。また、今後ワクチンは希望通り供給されるのか。

答

接種率は8割を想定。現在は必要な量が供給されている。不足する地域もあるが、8割以上の町民が接種できるよう引き続き要請していく。

新型コロナウイルスワクチン 予防接種済証(臨時)
Certificate of Vaccination for COVID-19

1回目	COMIRNATY	
接種年月日	コミナティ薬注	
2021年	製造番号:FF0843	
9月6日	最終有効年月日:2021/10/31	
接種場所	製造販売:ファイザー株式会社	
	BIONTECH	
		西当別コミュニティセンター

新型コロナウイルス
ワクチン予防接種済証
(一部抜粋)

産業厚生

接種済み証明書は

問

ワクチンを2回接種したことの証明書について、町として発行することは考えていないか。

答

接種を受けた時に、シールを貼付して配布して

いるものが接種済み証明書となる。接種の最後にお渡ししており、ご本人の接種した日付が書かれている。それが現在は証明書として使われている。

産業厚生

ワクチンの廃棄はあるか

問

ワクチンの保管状況が悪かったり、廃棄せざるを得ない状況になったケースが他自治体ではあると聞かすが、当別町ではワクチンが廃棄や無駄になった事例はあるか。

答

当別町では、現在そのような廃棄などはない。キャンセル等が出た場合は、未接種の職員等に打つなど、なんとか無駄にならないような体制を取っている。

雪解け後の道路の穴

産業厚生

私道の陥没による事故

問

町道に準ずるような生活道路が多くあるが、そのような私道の陥没による事故は、誰に責任があるのか。また、雪解け後に町道の破損があるが、現在町道で陥没している箇所はあるのか。

答

あくまでも町道は町、私道は個人の責任。町道の陥没は随時確認しているが、パトロール後に穴が開く場合もあり、現在ないとは一概には言えない。状況を確認して速やかに修繕を行っている。



道路の穴の例

総務文教常任委員会（9/15）、産業厚生常任委員会（9/16、27）を開催し、令和3年度補正予算や条例制定、東日本電信電話株式会社とのデジタル田園都市の実現に向けたパートナー協定、町内会への小型除雪機貸与制度の試行などについて説明があり、それに対して質疑が行われました。

道の駅運営にも給付金・助成金

総務
文教

株) tobe も支援を受けて

問

コロナ対策支援の関係では、いろいろな支援金があると思うが、道の駅を運営する株式会社 tobe はそのような支援金を受けていないのか。

答

コロナ対策支援として、経済産業省の持続化給付金や厚生労働省の雇用調整助成金を株式会社 tobe としても受けており、それらは営業外収益の雑収入として計上していると聞いている。



北欧の風 道の駅とうべつ

コロナ禍でも教育機会の確保を

総務
文教

リモート授業は出席扱いか

問

コロナの感染予防として、リモート授業に参加した場合は出席、出席停止、欠席のどれになるか。どのような運用か。

答

感染対策で、やむを得ず登校できない場合は、

欠席とはならず出席停止扱い。感染対策のためクラスの半分が学校、半分がリモートとなった場合、そのリモート参加は出席扱いとなる。いずれも国の基準に基づき、児童生徒に不利益がないよう対応している。

総務
文教

合同部活 生徒の移動手段

問

合同部活動で、当別中学校を拠点とした時は西当別中の生徒が来る形で行うと思うが、部活がスクールバスの時間に合わない場合など、生徒の足の確保はどのようになっているか。

答

当別、西当別間の部活動の往来は自己負担で、ふれあいバスや自転車を使っている状況。スクールバスの下校便は、統廃合で中学校がなくなった地域の中小屋と弁華別だけである。

総務
文教

スポーツ少年団との連携

問

地域運動部活動推進事業の中で、町内のスポーツ少年団との連携や連携の可能性の検証などは行われるのか。

答

本事業の検証をする外部団体の地域協議会に、

学校や町の少年団関係の方にも参画いただきながら連携を進めていきたい。学校には少年団等の情報もっており、学校ではどのスポーツの希望が多いかも情報収集しているので、団体と協議しながら進めたい。

総務
文教

不登校の子どもへの端末活用

問

一人一台端末の活用について、不登校の子どもにはどのように学びを充実させているか。学校に通っていない子どもが通うところでは、端末を見ることが出来るのか。

答

配信可能な家庭には学校の授業を配信したり、適応指導教室での学びも続けている状況。適応指導教室は通信環境が未整備だが、そこで端末を使うことも効果的と考えているので検討していく。

経済対策 と ワクチンの副反応

産業
厚生

飲食店の第三者認証制度

問

コロナ対策をしっかりと実施しているということで、町内4事業者が道から認証を受けた。これによりお客さんもお店へ足が向く。今後より多くの事業者が認証を受けられるよう取り組んでは。

答

今回の4つの飲食店が8月から道で試行している第三者認証制度の認証を受けるためのノウハウを持っているので、商工会などを通じて、他の事業者へ広がっていくと考えている。

産業
厚生

2回接種後の副反応

問

今までワクチンを2回接種した方で、体調の変化や具合が悪くなったなどの報告は当別町にはあるのか。

答

8月末現在、ワクチン接種における副反応疑いは26名と国から報告を受けている。主な内容は、接種部位の痛み、血圧上昇、頭痛などで、その中で重症化に至ったなどは特に聞いていない。

※第三者認証制度は、北海道が定める感染防止対策に必要な事項について飲食店の取組状況を確認し、対策が実施されている場合に認証する仕組みです。飲食店の感染対策を第三者がチェックすることでより確実な取り組みにするとともに、飲食店を利用するお客様に感染防止対策に取り組んでいるとアピールすることができます。試行期間を経て、現在は「北海道飲食店感染防止対策認証制度」となっています。詳細は北海道のホームページをご確認ください。

新たな除排雪体制へ向けて

産業
厚生

町内会へ除雪機貸し出し

問

補正予算で3町内会に除雪機を貸し出すようであるが、この事業をやるうとした背景は何か。また、今後は全町内会を目指すのか、新年度はもっと多くの町内会に貸し出すなどの考えは。

答

全町内会が集まる雪対策連絡協議会で、置き雪などで使ってもらえるのではと町から提案した。そこで3町内会が手を挙げてくれた。今後、さらに使いたいとなれば増やしていく考えである。

産業
厚生

除雪機の保険は

問

小型除雪機を貸し出す際の事故の保険や、使用時にけがをした、させたなどの保険もあるが、その辺りはどうなっているのか。

答

基本的には、保険は町内会で対応してもらい、あくまでも町は小型除雪機の貸し出しのみ。燃料の関係も町内会負担と考えているが、今後の状況を見て考えていく。



除雪作業の様子

産業
厚生

町道除排雪業務の補正

問

町道除排雪業務の増額補正予算で、令和2年度も2,000万円ほど9月に補正しており、今回は5,000万円と大幅な補正だが、内訳としては機械損料や諸経費の補正が大きかったのか。

答

環境整備組合の人手不足や担い手不足、高齢化などで組織体制が脆弱化し、体制維持が危惧されている。体制強化、人材確保・育成のため水準を上げなくてはならず、機械損料と諸経費を増額。